

**株式会社ダイフク**  
**第105回 定時株主総会**

**2021年6月25日**

## 第105回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第105回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、極力、会場へのご来場をお控えいただき、書面またはインターネット等により事前の議決権行使をいただきますようお願い申し上げます。事前行使の場合には、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいますようお願い申し上げます。後述のご案内に従って2021年6月24日(木曜日)午後5時までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。なお当日の様子は、インターネットによるライブ配信でもご覧いただけます(詳細別紙)。

敬具

## 記

- |   |               |      |  |
|---|---------------|------|--|
| ① | 日             | 時    | 2021年6月25日(金曜日) 午前10時(受付時間:午前9時)   |
| ② | 場             | 所    | 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号<br>当社本社内<br>(末尾の「株主総会会場のご案内」をご参照ください)   |
| ③ | 株主総会の<br>目的事項 | 報告事項 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第105期(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件</li> <li>2. 第105期(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 計算書類報告の件</li> </ol> |
|   |               | 決議事項 | 議案 取締役9名選任の件   |

## その他本招集ご通知に関する事項

本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、「連結計算書類の連結株主資本等変動計算書、連結注記表」および「計算書類の株主資本等変動計算書、個別注記表」につきましては、当社ホームページ(<https://www.daifuku.com/jp/ir/stock/shareholders/>)に掲載しておりますので、法令および定款第16条の定めに基づき、報告事項に関する添付書類には記載しておりません。

以上

株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類および計算書類の内容について、株主総会の前日までに修正すべき事情が生じた場合には、インターネット上の当社ホームページ(<https://www.daifuku.com/jp/>)に掲載させていただきます。

# 監査役会 監査結果のご報告

常勤監査役 木村 義久

# ご報告事項

---

招集ご通知 19～55ページ

# 経済動向

---

新型コロナウイルス感染症の影響が続く

後半：各国で経済活動を再開

ワクチン接種の開始

一方、変異ウイルスの拡大などにより、  
収束の時期は見通せず

# 連結業績

---

## 受注高

- 移動や出社制限による商談の遅れが影響

## 売上高

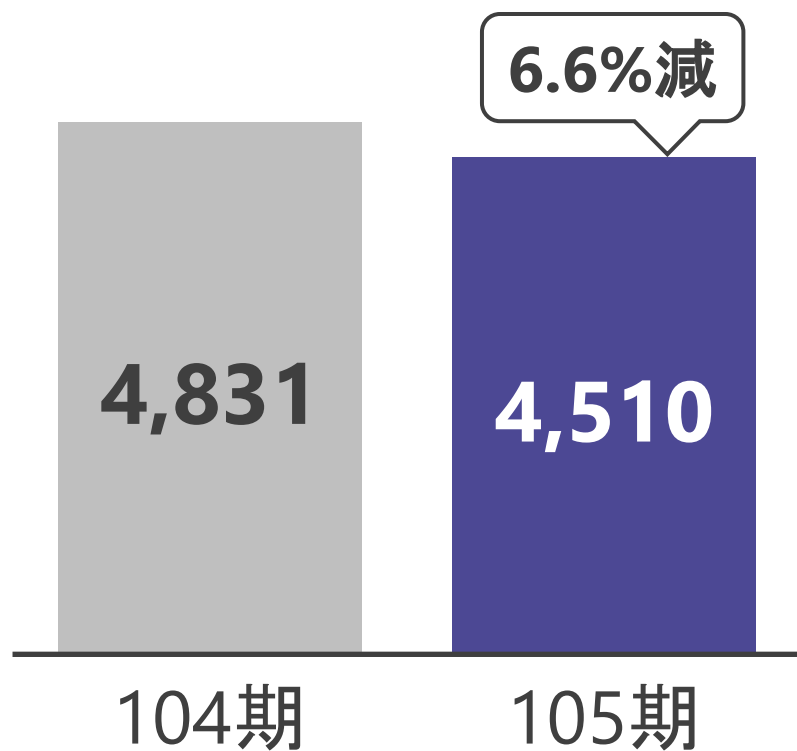
- 高水準の受注残高をベースに順調に推移

## 利益

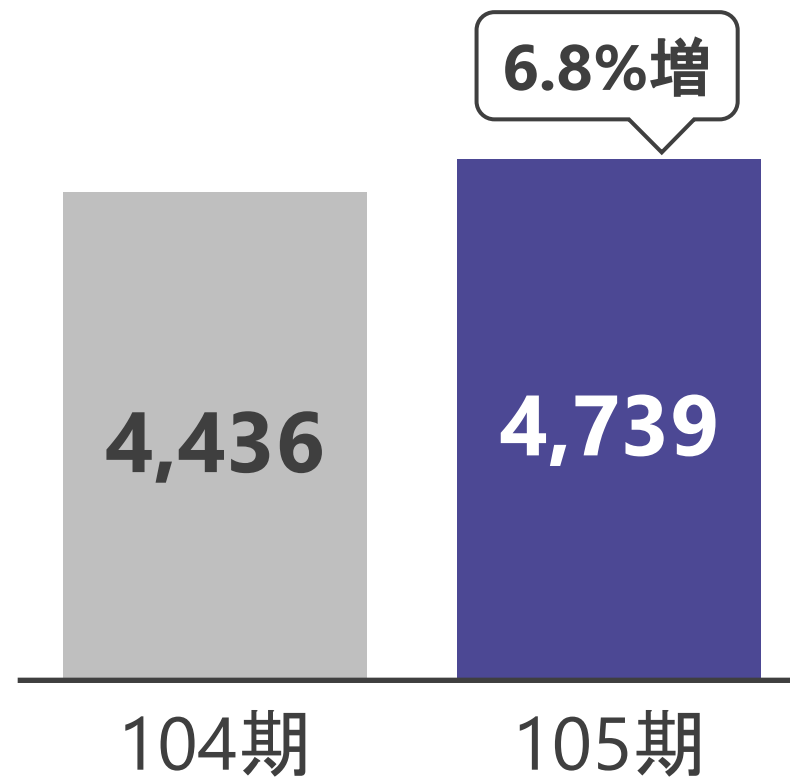
- 国内の一般製造業・流通業向けシステムの売上増が寄与

# 連結業績 (億円)

## 受注高



## 売上高

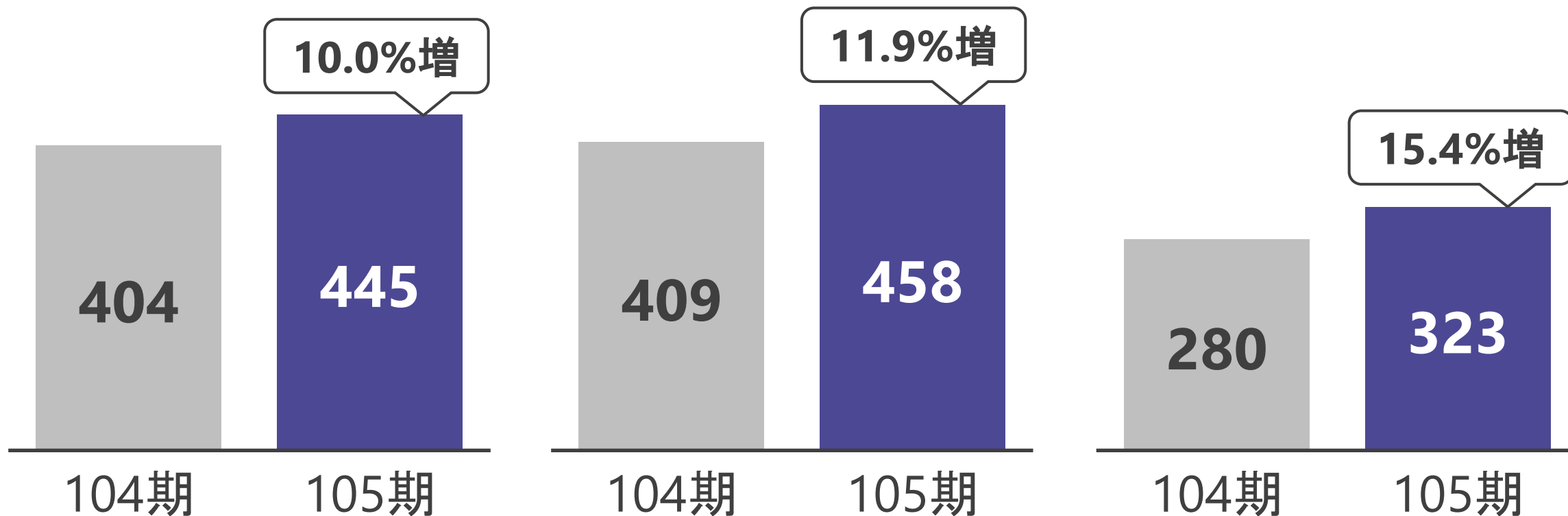


# 連結業績 (億円)

## 営業利益

## 経常利益

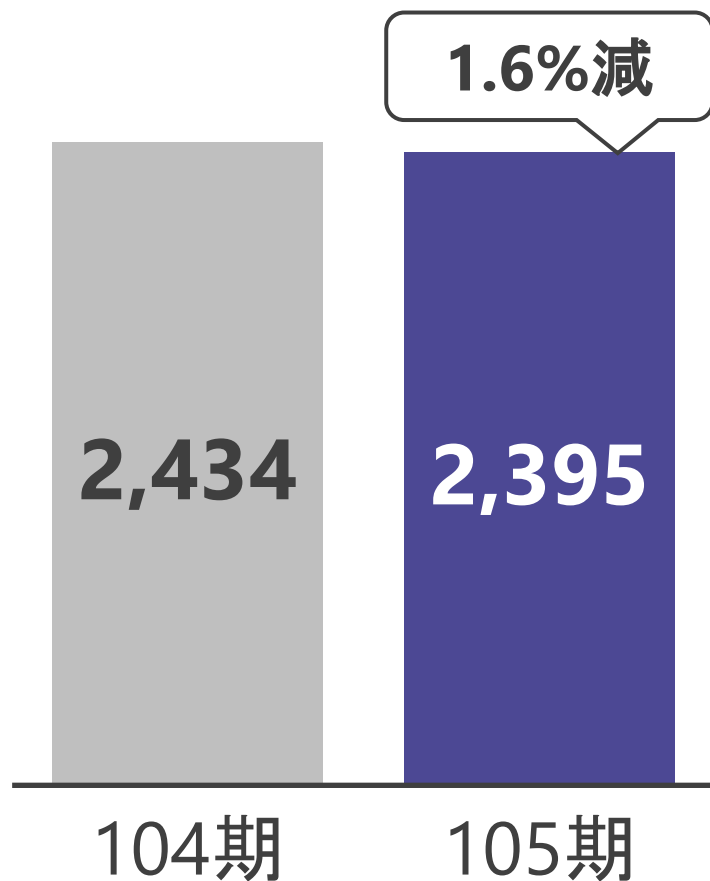
## 親会社に帰属する 当期純利益



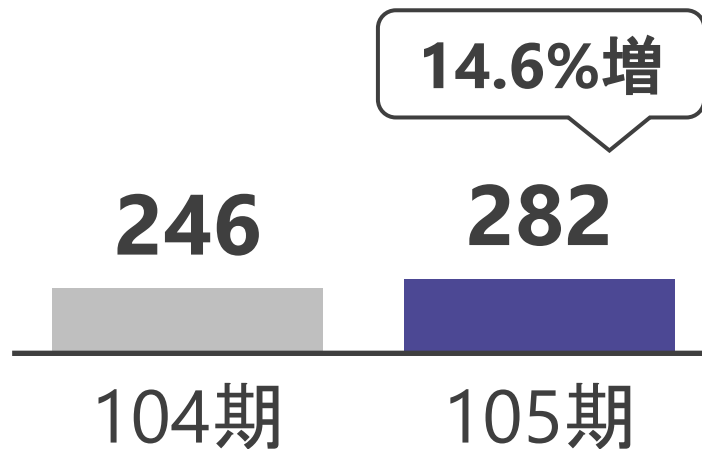


# 単体業績 (億円)

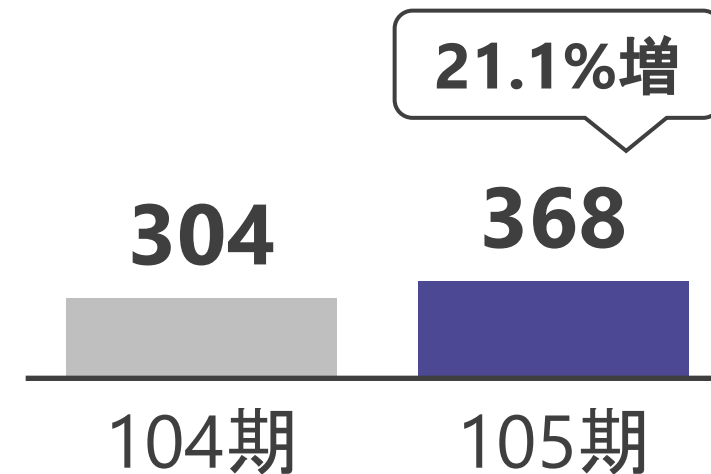
## 売上高



## 営業利益

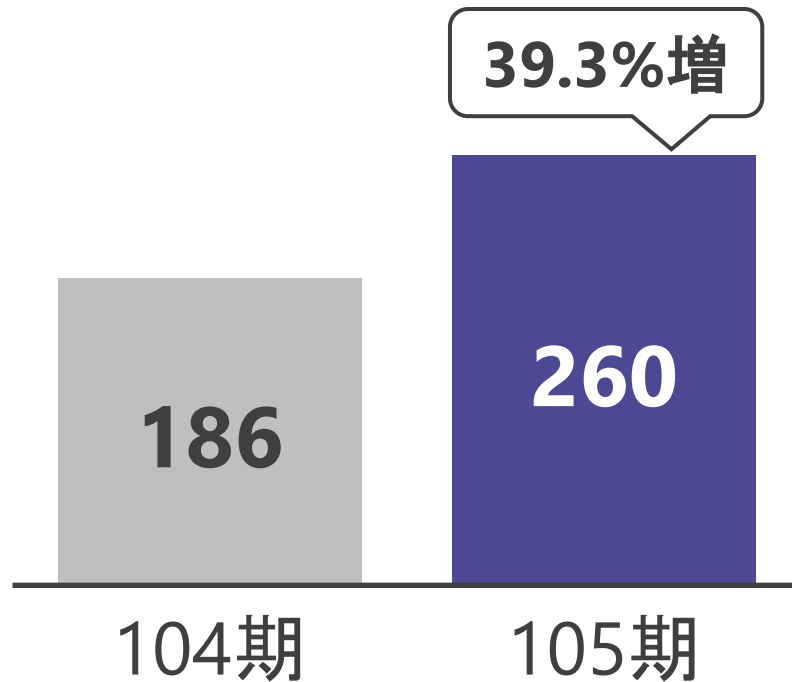


## 経常利益

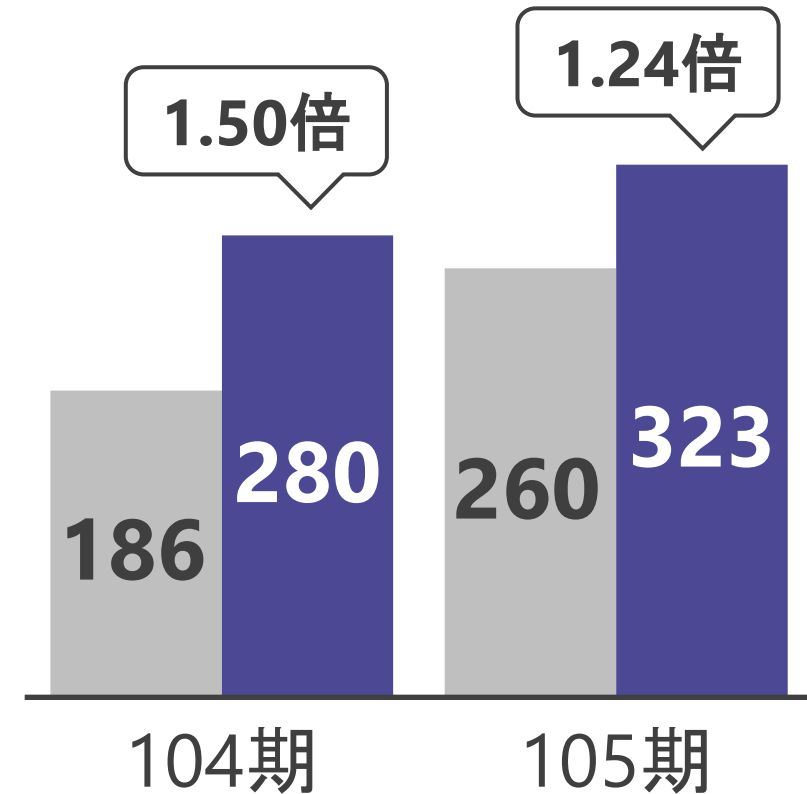


# 単体業績(億円)

## 当期純利益



## 当期純利益の連単倍率



対処すべき課題について

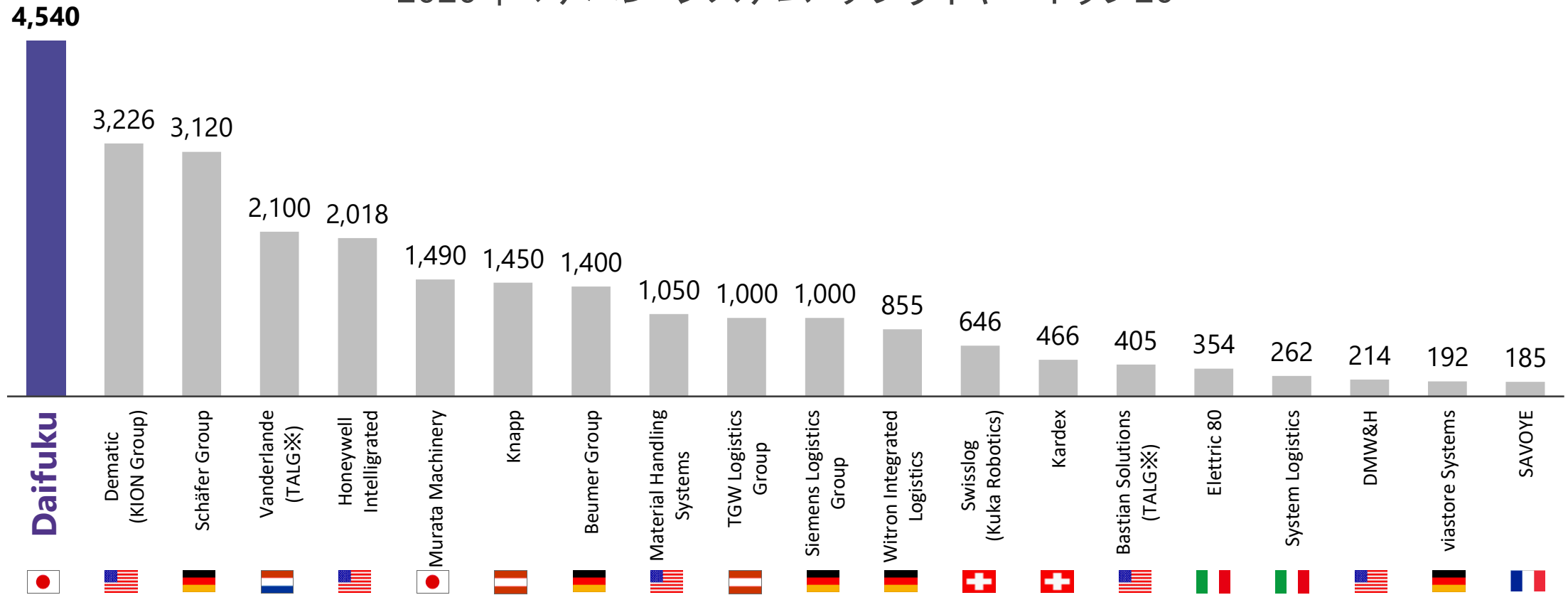
---

招集ご通知 24～27ページ

# 売上高世界ランキング – 7年連続世界No.1 –

2020年マテハン・システム・サプライヤートップ20

(百万米ドル)



※TALG: A Toyota Advanced Logistics Group company

出典: 米国 Modern Materials Handling 2021年5月

# 106期(2022年3月期)施策

---

- グループ競争力をさらに強化するため「事業間連携」に取り組む
- 「ダイフクDX元年」とし、グループ全体のデジタル化を推進
- 「サステナビリティアクションプラン」を策定し、持続可能な社会の実現に貢献

# 106期(2022年3月期)施策

---

「コンプライアンス」「ガバナンス」「安全」

重要な課題と捉え

グループ一体となって取り組んでまいります

# 決議事項

---

議案 取締役9名選任の件

## 再任候補

下代	博	本田	修一
佐藤	誠治	林	智亮
小澤	義昭	酒井	峰夫
加藤	格	金子	圭子

## 新任候補

信田 浩志



# 質疑応答

---

# 取締役9名選任の件

---

# 新任取締役

---

取締役 常務執行役員

イントラロジスティクス事業部門長  
イントラロジスティクス事業部長

信田 浩志



ご出席ありがとうございました

これからもご指導ご鞭撻のほど、

宜しくお願い申し上げます

# DAIFUKU

## Always an Edge Ahead

---

### 将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。